

## コレオプシス 3 品種: アーリーサンライズ、ライジングサン、サンファイア

### 夏の花壇を明るく彩る3つのタイプのコレオプシス

- 3 品種とも、人目を引く明るい花色の印象をもったコレオプシスです。極端な低温にあてずとも初年開花する宿根品種で、在来種よりも数週早く開花します
- **ライジングサン**は、矮化剤を用いずに自然なコンパクトな株を 10cm くらいのポットで出荷可能
- **ライジングサン**に、そして**サンファイア**とも USDA 区分のゾーン 4-9(-9~-34°C)までの耐寒性のある品種です
- **サンファイア**と**ライジングサン**はそれぞれ生育と開花の早晚が近い品種で、**アーリーサンライズ**はそれらよりも晩生になります
- **アーリーサンライズ**は黄色の八重咲種、**ライジングサン**もやはり黄色いセミダブルで中央に赤色のチップの入った品種。そして**サンファイア**の花弁は、すっきりしたシングルのエエローカラーで中央部はバーガンディレッド
- **アーリーサンライズ**、**ライジングサン**、**サンファイア**各品種とも普通種子(Raw Seed)を供給いたします

本品種の学名: *Coreopsis grandiflora*  
種子粒数: 375 粒/グラム

#### プラグ生産ステージ

##### プラグトレイのサイズ

各品種とも 392 穴前後のプラグトレイが最適なサイズです。プラグ生産ステージは、平均で 5 週間

#### 培地

水はけがよく、新しく衛生的な培地を用います。土壌 pH は 5.8-6.2、初期の養分値を中庸にして、EC 値\*は 0.50-0.75 mmhos/cm(1:2 希釈)を適正とします

#### 播種

粗めのバーミキュライト等で軽く覆土します。発芽には光が必要なので、覆土を深くしないように注意しましょう。覆土は主として発芽に必要な水分の保持のために行います。発芽に要する日数は 4-6 日です

#### 温度

発芽: 20 から 22°C  
発芽後(施設栽培): 21 から 24°C(昼間)  
15 から 18°C(夜間)  
移植時まで継続

#### 照度

ステージ 1: 発芽時には光が必要です  
発芽後: 25,000-30,000 ルクス(2,500-3,000 f.c.)  
苗成熟期: 50,000 ルクス(5,000 f.c.)を限度とする

#### 湿度

発芽ステージにおいては、相対湿度を 95-97%に維持

#### 培地の水分

培地の水分は、葉根の発生時期には高めを保ちます。その後、子葉が展開したら水分レベルを落とします。ただし苗は枯らせないように注意しましょう

#### 肥料

子葉が完全に展開したら、週2回、プラグ苗生産に適した汎用タイプの肥料を 50ppm(N)で開始します。本葉が大きくなり始めたたら、濃度を 100ppm に上げます。EC 値\*は 0.75-1.0 mmhos/cm を、pH は 5.8-6.2 を常に維持します

#### 矮化処理剤

矮化剤は不要です

#### ポット上げから出荷まで

##### コンテナのサイズ

9cm-15cm ポットくらいまでの自由度があります

#### 用土

水はけがよく、新しく衛生的な培地を用います。土壌 pH は 5.8-6.2、初期の養分は中庸に設計します

#### 温度

昼間: 15 から 21°C  
夜間: 13 から 15°C  
移植時まで継続

#### 光条件

コレオプシスは長日条件下で開花が早まる、長日植物です。短日条件下で開花を早める場合は、暗期中断(午後 10 から午前 2)が有効です

#### かん水

水分は適度に、過湿にならないようにします

## 肥料

移植後は、バランスのよい汎用タイプの液肥を 150 から 200ppm(N)の濃度で与えましょう。EC 値は 1.5 から 2.0mmhos/cm を、pH は 5.8 から 6.5 を維持します

## 矮化処理剤

コンテナで草姿を形よく仕上げるには矮化剤の使用が有効です。ポット上げ後に B-ナインを 2 回、葉面散布すると個体の丈の制御が可能です。移植後 2 週で最初の 1 回、その 2 週後にさらにもう一度 2 回目の散布を行います。開花時の丈に関しては、ライジングサンはほかの 2 品種よりも低い位置で花をつけ、サンファイアはやや高い位置で花が咲きます。アーリーサンライズは最も丈の出る品種です。したがって、ライジングサンとサンファイアの 2 品種は、アーリーサンライズと比べると矮化剤はさほど必要としない品種です

## 栽培のスケジュール

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 播種から移植 (392 穴トレイ): | 5 週        |
| ポット上げ(9cm)から出荷適期:  | 8 から 10 週  |
| ポット上げ(15cm)から出荷適期: | 9 から 10 週  |
| 播種から出荷適期:          | 13 から 15 週 |

上記の栽培期間は温度や光条件によって異なります。サンファイアとライジングサンは、アーリーサンライズよりも 1 週間から 10 日早く、ほぼ同じ頃に開花します

## 予想される病気や害虫

害虫: ホワイトフライ、スリップス、アブラムシなど

EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合もあります。

2005 年 8 月 改定

# PanAmerican Seed™

[PanAmSeed.com](http://PanAmSeed.com)

PanAmerican Seed Co.  
622 Town Road  
West Chicago, Illinois USA 60185-2698  
630 231-1400  
Fax: 630 231-3609

PanAmerican Seed Europe BV  
Lavendelweg 10  
NL-1435 EW Rijssenhou, Holland  
+31 (0)297-383038  
Fax: +31 (0)297-383036

™および®は、Ball Horticultural Company のアメリカ合衆国、またその他国における登録商標です。

©2004 Ball Horticultural Company Printed in USA PAS04152  
Originally issued as PAS04152 in USA, and under permission translated  
into Japanese in 2005. Printed in Japan